



平成 27 年 9 月 21 日

## 国際地学オリンピック参加生徒の成績について

文部科学省では、国立研究開発法人科学技術振興機構を通じて、国際的な科学技術コンテストに参加する若者を支援する事業を実施しております。この度、ブラジル（ポソス・デ・カルダス）で開催された「第 9 回国際地学オリンピック」に参加した生徒が、金メダル等を獲得したとの連絡を受けましたので、報告いたします。

（共同発表：NPO 法人地学オリンピック日本委員会）

1. 受賞状況：金メダル 1 名、銀メダル 1 名、銅メダル 2 名

2. 参加者：4 名の高校生

3. 受賞者詳細：

つじ ありつね 辻 有恒さん	灘高等学校（兵庫県）	3 年（17 歳）	金メダル
どい きよあき 土井 聖明さん	広島学院高等学校（広島県）	3 年（17 歳）	銀メダル
おきなか はるゆき 沖中 陽幸さん	広島学院高等学校（広島県）	3 年（17 歳）	銅メダル
もぎ たかのぶ 茂木 隆伸さん	筑波大学附属駒場高等学校（東京都）	3 年（17 歳）	銅メダル

（年齢は本大会終了時点のもの）

※辻さんは、2015 年 8 月 10 日～17 日に開催された国際地理オリンピックで銅メダルを獲得。

4. 参加国数/人数：22 か国・地域 / 85 名

5. 場所 / 期間：ブラジル（ポソス・デ・カルダス） / 平成 27 年 9 月 13 日（日）～20 日（日）

6. 派遣機関：NPO 法人地学オリンピック日本委員会

（お問い合わせ）

文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課 新免、棚橋、山岸  
電話：03-6734-4191

NPO 法人地学オリンピック日本委員会 事務局  
電話：03-3815-5256

◆大会概要

- 国際地学オリンピックは2007年に韓国にて第1回大会が開催された。  
 ○2015年のブラジル大会は、第9回目。  
 ○日本は、2008年から参加を開始し、毎年4名の生徒を派遣。本年は8回目の参加。  
 ○昨年スペイン大会は、21か国・地域から82名の生徒が参加し、日本は金メダル3名、銅メダル1名であった。  
 ○本年は、22か国・地域から85名の生徒が参加し、日本は金メダル1名、銀メダル1名、銅メダル2名であった。  
 ○2016年には、第10回国際地学オリンピックが日本（三重県）で開催される予定。

◆日本代表団の日程

9月12日（土）	選手団 羽田出発
13日（日）	ポソス・デ・カルダス到着・歓迎夕食会
14日（月）	開会式
15日（火）	筆記試験
16日（水）	国際協力野外調査（成績対象外）
17日（木）	実技試験
18日（金）	高校訪問・国際協力野外調査発表準備（成績対象外）
19日（土）	国際協力野外調査発表（成績対象外）・さよなら夕食会
20日（日）	表彰式・ポソス・デ・カルダス出発
22日（火）	選手団 羽田到着・解散

◆参加生徒

つじ 辻	ありつね 有恒さん	灘高等学校（兵庫県）	3年（17歳）	金メダル
どい 土井	きよあき 聖明さん	広島学院高等学校（広島県）	3年（17歳）	銀メダル
おきな 沖中	はるゆき 陽幸さん	広島学院高等学校（広島県）	3年（17歳）	銅メダル
もぎ 茂木	たかのぶ 隆伸さん	筑波大学附属駒場高等学校（東京都）	3年（17歳）	銅メダル

（年齢は本大会終了時点のもの）

◆国際地学オリンピックにおける過去3年間の日本代表の成績

- 2012年（第6回 アルゼンチン大会）  
 金メダル1名、銀メダル3名（参加規模：17か国・地域、66名）  
 2013年（第7回 インド大会）  
 金メダル1名、銀メダル3名（参加規模：23か国・地域、90名）  
 2014年（第8回 スペイン大会）  
 金メダル3名、銅メダル1名（参加規模：21か国・地域、82名）

#### ◆国際地学オリンピック (IESO=International Earth Science Olympiad) について

国際地学オリンピック (International Earth Science Olympiad; IESO) は、国際地質科学連合 (IUGS) の下部組織が支援する International Geoscience Education Organization (IGEO) の主要活動として創設された、高校生のための地学の国際大会である。2007 年に第 1 回大会が韓国で開催され、以降毎年開催されている。大会は、地学分野に秀でた生徒の発掘と地学学習の促進、ならびに地学および地学教育における国際交流・協力の促進を主な目的としている。成績優秀者には、金メダル (参加者の約 10%)、銀メダル (同 20%)、銅メダル (同 30%) が与えられる。主催は開催国の組織委員会。

#### ◆日本地学オリンピックについて

日本地学オリンピックは、地球惑星科学や宇宙惑星科学などの才能・素質のある高校生・中学生を見出すとともに、わが国の地学教育の充実・発展に寄与することを目的として、国際地学オリンピック日本委員会 (2009 年 2 月より特定非営利活動法人地学オリンピック日本委員会に移行) が 2007 年に第 1 回大会を開催。2008 年以降、毎年 4 名の生徒を派遣している。

#### ◆第 10 回国際地学オリンピック日本大会について

標記大会が 2016 年 8 月 20 日ー28 日に三重県で開催される。筆記・実技試験の主会場は三重大学で、国際協力野外調査 (成績対象外の各国混合のチーム対抗の野外調査およびその成果発表) などが三重県内で行われる。30 ヶ国、120 名程度の世界の高校生の参加が見込まれる。

#### ◆参考資料に関するお問い合わせ先

NPO 法人地学オリンピック日本委員会

電話 : 03-3815-5256      メール : [esolympiad@yahoo.co.jp](mailto:esolympiad@yahoo.co.jp)

ホームページ <http://jeso.jp/>